

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成29年1月24日

協議会名： モノレール連絡調整会議

評価対象事業名： 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業（地域公共交通バリア解消促進等事業）

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
沖縄都市モノレール株式会社	車両設備 車両全般・重要部検査 6両(3編成)	前回(H25年度)は適切に事業を実施し、その後も適切な車両維持に努めている。	A 計画どおり事業は適切に実施された	A ・車両に起因する輸送障害は平成27年度は「0」であった。 ・年間利用者約1,600万人(H27年度実績)の輸送の安全が確保された。	引き続き鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画に基づき、適切に車両を維持する。

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった